



■六月行事日程

一日～七日

聖天秘供(聖天堂)

十日、二十二日

弁天様御縁日

一日、十六日

御詠歌勉強会(十時山麓不動院)

六日～七日

高尾山信徒徒峰中修行会

八日

仏舍利詣り(仏舍利塔)

十九日

納札供養柴燈大護摩供

(十三時祈祷殿広場)

二十三日

御詠歌入門(十時山麓不動院)

二十七日

月例写経会

(十三時山麓不動院)

二十一日

飯縄様御縁日

神徳報謝百味飲食供

(九時大本堂)

☆神徳報謝百味飲食供

高尾山御本尊飯縄大権

現様の日々の御加護に感謝し、沢山のご供物を捧げて御本尊様威光倍増の為、御供養申し上げる法要です。

御志納金 二口三千元以上

二十八日

高尾山とんとんむかし

「語り部の会」

(十二時半山麓不動院)

奥之院開扉供養(十時奥之院)

※五月の月例写経会は都合により二十三日に変更致します。

毎日の
お護摩奉修時間

(4月15日～10月31日まで)

午前 5 時 30 分

〃 9 時 30 分

〃 11 時 00 分

午後 0 時 30 分

〃 2 時 00 分

〃 3 時 30 分

ご講中・団体等御相談下さい。

高尾山の昆虫

フタコブシリハナカミキリ

67

五月になると様々な花が咲き始め、ハナカミキリやハナムグリの仲間が多数飛来します。

その中でフタコブシリハナカミキリは大型の美麗種で、その名の

ように前胸に二対のコブ状突起を備え、上翅は深みのある緑～青緑～青藍～黒と変異があります。また触角や脚が黄褐色になるタイプがいて、なかなかフアツシヨナブルな種だと思えます。

高尾では、ミズキヤクリ、時にはヒメジュオンの小さな花の上にその姿を見つけ驚いたことがありました。

興味深いのは本種が肉食性のアオジヨウカイによく似ていることで、その地域変異にピタリと重なり、これは収斂(しゆげん)というよりも擬態(たいたい)しているように感じます。

体に毒を持つアオジヨウカイに似せることでフタコブシリハナカミキリは外敵からの捕食を回避しているのでしょう。

華麗なハナカミキリである本種ですが、夜間灯火に向かって地面をゆっくり歩行している場面に会ったことが意外な一面があります。

あまり見かけることが多くない種ながら、出会えば洗練された容姿に好印象を持つと思います。

(撮影・文 松島 孝)



四月八日には季節外れの雪が降りました

高尾山報助成金

御志納のお願い

当山では、大護摩修行や星祭り、御奉納等により御縁を結ばれた御信徒様に、高尾山報を送っております。

引き続きご愛読されますよう、皆様方の助成金御志納をお願い申し上げます。

高尾山薬王院ホームページ
<http://www.takaosan.or.jp>

発行所
東京都八王子市高尾町2177
大山山
高尾山薬王院
郵便番号 193-8686
電話(042) 661-1115(代)
FAX(042) 664-1199
発行人 菅谷秀文
編集人 渋谷秀芳
印刷 ヒラツカ印刷社
毎月1回1日発行
1部50円